



桑の緑

小坂小学校 学校便り

令和4年10月14日
文責：校長 濱本竜一郎



ナップサック製作サポーター お世話になります。

現在、6年生の子供たちが、家庭科でミシンを使った「ナップサックづくり」を行っています。

学校にあるミシンは、この時期にしか使わないため、ちょっとした不具合が次々と出てきます。

「先生、糸が絡まりました。」「先生、ボビンはどうやって入れるんですか。」担任だけでは、追いつきません。

そこで、今回、地域の方々にサポーターとしてお出でいただきました。

サポーターを引き受けてくださったのは、外本つたえ様、江原知様、渡邊ゆきえ様、江原澄恵様、山下明子様、井口節子様、川添玲子様、田原三容子様です。

おかげさまで、子供たちも自分たちでミシンを使って物を作る力が付いてきました。できあがったナップサックは、11月の修学旅行に持っていきます。本当にありがとうございました。



P T A 研修後の反響 ～SNS使用ルール作りが必要～

先月のP T A研修会では、田中慎一郎先生による講演「『スマホの向こう側』～インターネット世界にSOSを出す子どもの理解と対応～」がありましたが、その後、「我が子だけにルールを守らせようとしても難しい。P T Aで共通したルールがあれば、ありがたい。」という声が寄せられました。

下のグラフは、本校児童の実態です。町内小学校でも、使用時間は多いそうです。「P T Aで共通したルール」について、今後、一緒に考えられたらと思っています。

平日のテレビ・ゲーム・スマホの時間

